

40代マッチングアプリの利用実態に関するアンケート調査

調査概要

項目	内容
調査名	マッチングアプリの利用実態に関するアンケート調査
調査主体	当サイト運営事務局
調査対象	マッチングアプリの利用経験がある男性
調査期間	2026年3月1日～2026年3月15日
調査方法	インターネット調査（クラウドソーシングサービスを利用）
調査人数	300名
調査対象者 性別	男性
調査対象者 年齢	40代の男性
調査対象者 地域	全国

※本調査は当サイト独自調査です。

アンケート調査結果

1. あなたの現在の年齢を教えてください。

選択肢	回答数	割合(%)
18～24歳	0	0.0%
25～29歳	0	0.0%
30～34歳	0	0.0%
35～39歳	0	0.0%
40歳以上(※全員40～49歳)	300	100.0%
合計	300	100.0%

【解説】

本記事は「40代男性の現実」というテーマに特化しているため、事前のスクリーニング機能を用いて回答者を40～49歳の男性のみに限定して調査を実施しました。

そのため、「40歳以上」の項目に100%が集中する結果となっています。

40代という特定の年代が抱えるリアルな悩みや、実際に出会えた人数、マッチングに向けた工夫など、同年代の読者にとって最も参考になる純度の高いデータのみを抽出しています。

2. 利用したことのあるマッチングアプリを教えてください。(複数回答)

選択肢	回答数(延べ)	割合(%)
ラス恋	150	25.0%
Pairs(ペアーズ)	120	20.0%
With(ウィズ)	102	17.0%
youbride(ユーブライド)	78	13.0%
ブライダルネット	60	10.0%
アンジュ	54	9.0%
Omiai	36	6.0%
合計	600	100.0%

【解説】

利用経験のあるアプリとしては「ラス恋」が最も多くの票を集め、次いで「Pairs(ペアーズ)」「With(ウィズ)」と続く結果となりました。

年齢層の高い男性向けに特化したサービスや、知名度が高く会員数の多い定番のサービスが支持を集めている傾向が見られます。

目的や年齢層に合わせて複数のアプリを併用しているユーザーも少なくありません。

3. マッチングアプリを利用し始めた最大の目的は何ですか？

選択肢	回答数	割合(%)
真剣な結婚相手探し(婚活)	120	40.0%
将来を見据えた恋人探し(恋活)	90	30.0%
気軽な友達・食事相手探し	30	10.0%
趣味や価値観の合う相手探し	45	15.0%
周囲の勧めや興味本位	15	5.0%
合計	300	100.0%

【解説】

利用目的の第1位は「真剣な結婚相手探し」で全体の4割を占めました。

「将来を見据えた恋人探し」を含めると、7割の男性が長期的なパートナーシップを求めてアプリを利用しています。

40代においては、単なる遊びや気軽な出会いよりも、結婚や真剣交際といったライフプランに直結する確実な出会いが強く求められている現実が浮き彫りになっています。

4. アプリ利用に際して、許容できる(または実際に払った)月額料金はいくらですか？

選択肢	回答数	割合(%)
～1,000円	45	15.0%
1,001～2,000円	60	20.0%
2,001～3,000円	105	35.0%
3,001円以上	90	30.0%
合計	300	100.0%

【解説】

月額料金に関しては「2,001～3,000円」の価格帯を許容する層が35.0%で最多で、「3,001円以上」と合わせると6割以上が2,000円以上の投資をいとわない姿勢を示しています。

多くの男性向け有料プランが3,000円前後に設定されている現状を反映しており、真剣な出会いのためなら、ある程度の出費は必要経費として受け入れられていることがわかります。

5. 40代の現実として、アプリで「月に何人」と実際に出会えましたか？

選択肢	回答数	割合(%)
0人(全く出会えなかった)	90	30.0%

1人	105	35.0%
2～3人	75	25.0%
4～5人	21	7.0%
6人以上	9	3.0%
合計	300	100.0%

【解説】

月に実際に出会えた人数は「1人」が35.0%、「0人」が30.0%となり、全体の6割以上が月に1人以下という厳しい現実が明らかになりました。

マッチングアプリに登録しても、メッセージのやり取りから実際のデートまで発展させるのは容易ではなく、特に40代男性にとっては「会えない」という状態が一般的な初期のハードルとなっていることが数値からも証明されています。

6. アプリを利用して「会えない」と感じた一番の壁(悩み)は何ですか？

選択肢	回答数	割合(%)
マッチングすらしない	114	38.0%
メッセージが続かず途切れる	81	27.0%
年齢や年収などの条件ではじかれる	60	20.0%

デートに誘うタイミングが不明	24	8.0%
ドタキャンやフェードアウト	21	7.0%
合計	300	100.0%

【解説】

「会えない」一番の壁として「マッチングすらしらない」が38.0%でトップ、次いで「メッセージが続かず途切れる」が27.0%となりました。

まずは最初の関門であるマッチングを成立させることが最大の課題であり、さらに条件面での不利を感じている人も2割存在します。

プロフィール写真や自己紹介文の改善など、初期段階のアプローチ方法を見直す必要性が示唆されています。

7. 「会えない」現状を打破するために実践した工夫は何ですか？（複数回答）

選択肢	回答数(延べ)	割合(%)
対象年齢や条件を広げて探した	135	27.0%
プロフィール写真を変更した	120	24.0%
自己紹介文を誠実・詳細に直した	105	21.0%
複数のアプリを同時並行で使った	80	16.0%

有料オプションや課金機能を使った	60	12.0%
合計	500	100.0%

【解説】

現状打破の工夫としては「対象年齢や条件を広げて探した」が最多となりました。

理想の条件に固執せず、ストライクゾーンを広げることが出会いの数を増やす有効な手段と認識されています。

また、写真の変更や自己紹介文の見直しといったプロフィール改善に取り組む人も多く、自らの見せ方を客観的に修正することがマッチング率向上への近道であると言えます。